



平成29年11月18日(土)、JISA セミナールーム(東京・大手町)にて、学生向け情報発信イベント「IT 業界研究カフェ」を開催した。本イベントは、業界プレゼンス向上委員会参加の採用部会が企画・運営するもので、本年度は4回目の開催となる。今回は午前の部のみに開催で、参加者は企業・学生合わせて78名であった。

はじめに業界理解セミナーを行い、続いてカフェ形式の交流会を実施した。交流会は、学生がIT業界で活躍するビジネスパーソンに対して企業説明会等では聞けないような疑問をぶつける等、本音トークによって交流を図るプログラムで、会員企業約20社が集結し、IT業界の魅力を学生に伝えた。

## ■セミナー

セミナーは、「IT業界地図を知る」というテーマで、アイスブレイクから始まり、学生に業界理解を促した。まず、IT業界における取組や市場規模について、グラフや図を用いてわかりやすく説明した。続けて、ITがいかに私たちの生活に身近であるか、深く関わっているかを確認し、IT業界に関する正しい情報を発信した。“IT=プログラミング”のイメージを持つ学生が多いため、ひとつの情報システムができるまでを図にまとめて、多くの種類の仕事があることをアピールした。



## ■カフェ・交流会

次に、参加企業の社員と学生の間でカフェ形式の交流が行われた。1ターン15分の交流セッションを計5ターン実施し、学生が多くの企業側参加者と触れ合い、自由に質問できる

スタイルで進行をした。学生は積極的に自身の興味がある分野や聞きたい項目について質問をしていた。また、企業側参加者は、働く中で感じていることや働き方の本音を交えながら、IT 業界の魅力や今後の成長を紹介し、お茶を飲みながら終始和やかな雰囲気での交流を深めていた。

終了後、学生からは「文系でも ES として活躍できることを知った」、「制度や働き方の話を聞きブラックイメージが払拭された」、「多くの企業の方とフランクに話ができ楽しかった」、「IT 業界に興味を持つことができた」といった好意的な感想が多く寄せられた。



12月3日(日)には約10社の会員企業が参加する「IT業界研究カフェ in 大阪」を開催予定。JISAでは今後も、IT業界の魅力を学生(若年層)に発信する場を企画していきたい。

(増田)